



# 産業労働コラム16 あいちシンクロトロン光センターとは？

## これからのモノづくりにおいてイノベーションの基盤となる ナノテク研究に不可欠な最先端の計測分析施設

あいちシンクロトロン光センターは、分子や原子レベルで物質の組成等を解析できる、ナノテクノロジー研究に不可欠な最先端の計測分析施設です。

地域の産学行政の連携・協力のもと、産業利用を主な目的として、(公財)科学技術交流財団が運営しています。

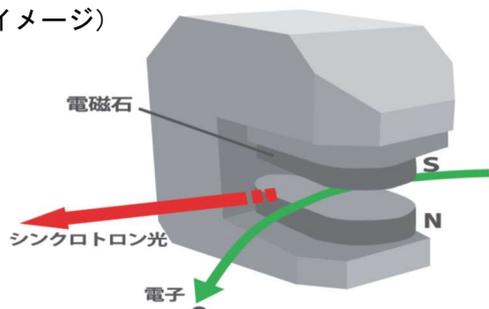


### シンクロトロン光って何だろう？

#### ● シンクロトロン光の仕組み

電子を光速近くまで加速し、電磁石を用いて進行方向を変えると発生する、太陽光の100万倍に相当する非常に明るい光をシンクロトロン光と呼びます。

(イメージ)



#### ● シンクロトロン光の特長

ごく微量の試料でも測定できるほか、測定に要する時間が短いこと、測定対象を非破壊で測定できるなどの優れた特長があり、幅広い産業分野の研究開発に活用されています。

#### 【主な活用事例】

- ・タイヤゴム中の金属接着反応解析（自動車部品）
- ・リチウム電池や全固体電池の電極と電解液（質）の界面構造解析（二次電池）
- ・保湿剤の作用過程における角層構造変化の評価（化粧品）
- ・羊毛繊維への銀抗菌加工評価（繊維）

#### ○施設の所在地

瀬戸市南山口町 250-3  
（「知の拠点あいち」内）

#### ○連絡先

電話 0561-76-8331

#### ご案内

施設を幅広く研究開発にご活用いただくため、入門者向け講習会を始めとする各種の講習会や見学会を随時開催しています。

詳しくは、施設ホームページを御覧ください。

■ホームページ：<https://www.aichisr.jp/>